

小池 ゆうや

上尾市議会議員



小池ゆうや 後援会事務所

〒362-0035 埼玉県上尾市仲町 1-10-3
TEL. 048-671-7789 FAX. 048-672-8579
yuyakoik@gmail.com

政策の詳細をインターネットで確認することもできます。



小池ゆうや公式HP

小池ゆうや

KOIKE YUYA, Ageo City Councilor Report 2023.01

06

小池ゆうやの活動についてご報告いたします。

議会スケジュール

令和5年3月定例会

- 2月17日(金) 開会
- 2月24日(金) ~ 予算特別委員会
- 3月9日(木) ~ 一般質問
- 3月22日(水) 閉会

※予算特別委員会参加予定。

今回のポイント

【Pickup!!】物価高騰対策・子育て支援策

12月議会で可決された各種支援策や学校施設更新計画基本計画(素案)をご紹介します。

【特集】令和4年12月議会 一般質問

上尾市政に発信!! 小池が12月議会で行った「5つの要望」まとめ。

【コラム】2023年統一地方選挙に向けて

本市の諸問題解決のために、春の地方統一選挙で考えるべきポイントとは。

SNS公式アカウント



Line



facebook



twitter

日々の活動や市政ニュースをお届けしています。気軽にフォローして下さい。

小池ゆうや後援会では、入会いただける方を募集しています。

本会は、小池ゆうやの政治活動を後援することにより、上尾市政の発展と上尾市民生活の向上を図ることを目的とします。また本会は、会費または、寄附金及び賛助金で運営されます。

趣旨にご賛同いただけましたら、「小池ゆうや後援会事務所」までお問合せ下さい。

小池ゆうやコラム

2023年春の統一地方選挙に向けて 諸問題解決に向けた埼玉県との連携

現在本市における問題の中でも、特に大きな2つの項目があります。それは、(1) 旧中山道の渋滞と(2) 水上公園跡地の利活用です。

(1)は、愛宕交差点付近で右折する車両が続くことによる後続車両の停滞が要因で、右折帯を設置することで渋滞の緩和が見込めると考えます。大型物流倉庫のGLP上尾の建設も進んでおり事態の悪化も予測される中、自民党上尾支部としても埼玉県に対して早期改善を要望しています。しかし、現時点で土地の買収が進まずペンディング状態となっているのが実情です。

(2)の水上公園跡地については「スポーツ拠点施設」の建設が決定しています。これは「多様な競技の競技力向上、人材育成、県民の健康づくりを目的に誰もがスポーツを楽しめる機会の提供を行う施設」とされていますが、詳細については未だ決定しておらず、真に「上尾市民にとって」有益な施設かどうかは不明な状態です。予算面においても市予算の捻出が必要になる可能性が出てきており、本市の限られた財源を「県有施設」にどこまで充てるかは今後の争点になると思われれます。

そして、この2つの問題の共通点は、いずれも「埼玉県」の管轄であることです。そのため、これらの問題解決にあたっては確実に地元県議の力が必要になります。そこで、現在の県議会の議員構成を確認します。定数93のうち最大



会派である自由民主党議員団は49席となっており、過半数を占めています。以降は公明党が9席、民主フォーラムが8席、共産党が6席、その他無所属会派が14席です。(2023年1月時点) 民主主義の原則を踏まえ、政策を速やかに推進するためには自民党県議のバックアップが欠かせないことは明らかです。しかし残念ながら、この上尾市には自民党の県議が現在「不在」となっています。

このように、上尾市には県管轄の施設・道路が多数あることから、諸問題の解決にあたっては、埼玉県との連携が欠かせない自治体といえます。そのため、連携を強固にできる人材を市から県議会に送り出すことが重要です。この春行われる統一地方選挙の埼玉県議員選挙では、市と県のパイプを強固にし、政策を「絵にかいた餅」で終わらせるのではなく、確実に実行していくことのできる候補者を選べるかどうか、本市の今後を占う重要な局面になるでしょう。

お知らせ

小池ゆうや後援会パンフレットができました。

ハガキを切り取って、必要箇所を記入したらポストに入れるだけ! 小池ゆうやを応援いただける方、是非お問合せ下さい!

「今」を変えれば、「未来」が変わる。

小池 ゆうや

小池ゆうや 後援会のご案内

Pickup!! ニュース

支援策 物価高騰に対する各種支援策を中心に、総額およそ15億円の補正予算が可決。

物価高騰の影響を受けている皆様への支援を目的に、各種施策が可決されました。また、出産・子育て応援施策として、国より「出産・子育て応援事業」として低年齢期の子育て世帯に、概要は左記の通りです。

本定例会で可決した各種支援事業一覧

<h4>食材高騰に伴う支援</h4> <p>給食食材費高騰に対して、保護者の負担増を回避するため実施。</p> <p>【支援対象】①各学校 ②市内民間保育所 【助成額】①各学校の児童・生徒数及び食数によって可変 ②児童数に応じて可変</p>	<h4>光熱費高騰に伴う支援</h4> <p>光熱費高騰の影響を受けている保育施設等に対する支援を実施。</p> <p>【支援対象】①市内民間保育所等 ②放課後児童クラブ 【助成額】①定員1人当たり1,700円 ②定員1人当たり500円</p>	<h4>生活困窮者への支援</h4> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰に対する支援を実施。</p> <p>【支援対象】均等割のみ課税世帯 【お問合せ】福祉総務課(775-5118) 【支給額】1世帯あたり2.5万円 詳細は市HPより</p>
<h4>出産・子育て応援事業</h4> <p>国の支援事業として低年齢期の子育て世帯への支援を実施。</p> <p>【支援対象】令和4年4月以降に妊娠・出産された方 【支給額】妊娠届出後 妊婦一人当たり5万円 出生届出後 新生児一人当たり5万円 【お問合せ】子ども家庭総合支援センター(783-4964) 詳細は市HPより</p>	<h4>わんつー子育て応援事業</h4> <p>市独自施策として「出産・子育て応援事業」の対象でない世帯の支援を実施。</p> <p>【支援対象】次のいずれかに該当する令和2年4月1日から令和4年3月31日までに生まれた児童を養育する方 ※諸条件あり 【支給額】対象児童1人あたり 3万円 【申請期限】令和5年5月31日まで(郵送必着) 【お問合せ】子ども支援課子ども医療手当担当(775-5120) 詳細は市HPより</p>	

教育 上尾市学校施設更新計画基本計画(素案)が策定。3月に実施計画を策定予定。

現在本市では、児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化、教員の働き方改善という問題に対し、「小中一環教育の推進」「学校規模の適正化」等、教育計画の更新を行っています。これは35年という長期計画であり、議会としても調査特別委員会を設置し取り組んでいます。その素案が説明されました。元々本計画は、公共施設の運営経費をカットするという目的ありきで「教育的観点」が欠けていたことから、議会として再考を求めていたものです。今回の素案



上尾市学校施設更新計画基本計画(素案)

一般質問

令和4年12月議会にて、市政に対する一般質問を行いました。「企業誘致」「公共交通」「子どもの見守り」「市民窓口の混雑状況」の4項目に渡り、少し先の未来を見据えてIT関連のトピックを軸に5つの要望をさせていただきますました。詳細は、以下二次元コードまたは市議会HPから動画でも視聴可能です。



小池川三市長代行「ICT」の要望

- (1) 投資的財源確保に向けて「データセンター」の誘致を含めた幅広い産業の調査・検討を要望
- (2) MaaS 実装に向けた交通データ活用の推進を要望
- (3) 超高齢化社会を見据えて最終目的地までの「ラストワンマイル交通」導入を要望
- (4) ICTを活用した地域一体での子どもの見守り体制「タウンセキュリティ」構築を要望
- (5) 市民窓口のサービス改善のために受付状況のYouTubeライブ配信を提案

① 企業誘致「ICT」

将来への投資財源の確保に向けた企業誘致

要望

市の強みを考慮して「データセンター」を含めた様々な産業誘致の検討を。

背景 現在上尾市では、自由に使える財源が減っています。(財政の硬直化) これは全国的な傾向ではあります。もちろんお金がなければ、教育・子育て支援の拡充や、市民サービス向上に繋がる未来への施策を打つことができません。そのため、財源を拡大する施策をいかに打つことができるかが上尾市においても重要となっています。その財源確保策の中でも特に効果的であるもの一つに企業誘致があります。

課題 上尾道路沿線や平塚エリア等、まだまだ活用余地のある未利用地は多いものの、本市面積(45.51km²)のうち、13km²が「農業振興地域」に指定されており、利用制限がかかっているのが現状です。市として農業振興地域除外の意向は現時点ではないものの、財政へのインパクトを考えると農業との両立を図りながら、これらの未

利用地を活用していく必要があり。そこで、上尾市への立地候補となる可能性が高い産業として「データセンター誘致」について提案しました。**展望** データセンター内にはインターネットサーバーや通信危機があり、あらゆる情報がストックされているため現代のネット社会には欠かせない施設です。近年は、災害リスク分散の観点により、都心から地方へ集積地が拡大

データセンターの集積地と候補地



データセンターは地方へ集積地が移動。千葉県印西市には Google も立地。上尾市は立地条件を満たして次の候補地に。

② 公共交通「ICT」

交通利便性向上のための今後の取組みは?!

要望

交通データの活用と連携を。超高齢化社会を見据えて「ラストワンマイル交通」導入を。

背景 昨今テクノロジーの分野でMaaSという概念が注目されています。Mobility as a Service の略で、バスや電車、自転車等の地域内の全ての交通が紐づき、スマートフォン一つあれば簡単に移動ができる仕組みを指し、国内でも様々な実証実験が行われています。公共交通の活性化は地域活性化にダイレクトに結びついています。本市では現在市内を循環する「ぐるっとくん」のルートやダイヤの改正に取り組みしており、郊外からの交通利便性向上に取り組んでいます。現在、GPSを活用してバスの位置をスマホで把握できる「バスロケーションシステム」が実装

され利用率も年々上昇していることが分かりました。こうした交通データの活用は非常に重要であり、今後はバスの遅延データや周辺地区人口をかけた合わせ、さらに市民にとって利便性の高いサービスを実現することができると考えます。そのため、ぐるっとくんのデータをGoogleマップにも公開する等、さらなる交通データの活用を要望しました。



ゴルフ場の電動カートのような形状で徒歩や自転車を補完し、誰でも簡単に運転することができる。

展望 これは、時速20kmほどで運行する電動カートで、ゴルフ場のカートにイメージすると分かりやすいと思います。自宅からおおよそ3km圏内の移動を対象にしており、低速なため安全にも優れており、小型であることから細かい路地でも免許があれば誰でも運転できます。私は、免許返納前の高齢者の皆様や地域の方を運転手として雇用することで、新たな雇用の機会になり得るとも考えています。現在の交通機関では補完が難しい立地条件でもこうした新たな交通機関(モビリティ)を活用する時代が近づいています。そして、交通事業者だけでなく、バスを所有する観光事業者や福祉事業者も巻き込んだ地域一体となった交通政策を未来に向けて検討していくことが必要です。

③ 子どもの安全「ICT」

子どもの安全・親の安心を確保するために

要望

ICTを活用した地域一体での見守り「タウンセキュリティ」の体制構築を。

背景 防犯パトロールカーや交通安全ボランティアの取組みは子どもの見守りにおいて重要な施策です。交通安全ボランティアが開始した年を境に犯罪率が減少傾向に転じましたが、現在この取り組みが危機に陥っています。防犯パトロールカーの稼働状況をデータ

で見るとコロナ禍の前後で稼働率が低下していることに加え、平成26年対比でみると30%程度しか稼働していない状況が分かりました。**課題** 原因は高齢化による影響とのことでしたが、学校施設更新計画の具体策が3月に策定される予定で、今後通

④ 市民窓口の混雑状況「ICT」

市役所窓口の混雑状況を改善するためには

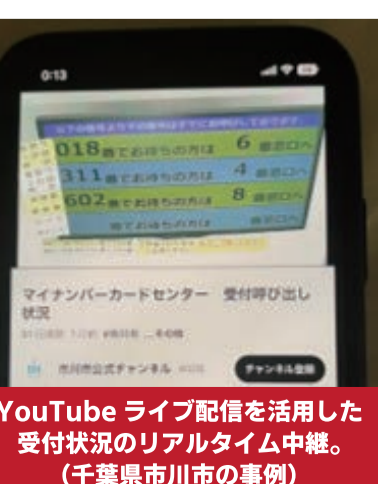
要望

YouTubeライブ配信を活用して受付窓口の混雑状況の可視化を。



府中市の「市民協働によるタウンセキュリティ」の仕組み。基地局が増えるほど、見守り効果の向上が見込める。

府中市では、市内の児童・生徒にビーコン(いわゆるBluetooth)の電波を発信する端末を無償で配布しています。町中に設置された基地局でその電波を拾い、子どもがどこにいるかを保護者がスマートフォンで把握できる仕組みの導入を進めているようです。しかも、基地局をバスやタクシーに設置することで、交通機関が児童・生徒とすれ違った際にも位置情報を把握できます。取得した位置情報は、何かあった際に警察と連携することで有効に活用できるだけでなく、時間を問わず24時間365日見守りの体制を敷くことができ、防犯ボランティアが活動できない時間帯を補完することが可能です。他の自治体では、既に防犯・防災訓練でも、こうしたICT端末から取得した情報を利用してケースもありません。子どもの行方不明のニュースが後を絶たない現在において、市民協働で子どもの安全・親の安心を守ることはさらに重要となるため、今後もICT活用も考慮した様々な見守り施策を推進してまいります。



YouTubeライブ配信を活用した受付状況のリアルタイム中継。(千葉県市川市の事例)

状況を確保できるようになっています。が、ウェブカメラとPC、そしてインターネット環境があればすぐに実装できてしまうため、導入までに1日しか要さなかったという話もあります。今回の質問では、このように簡単に実現できるDX施策があることを例に、今あるものや最低限のコストでできる施策はいくらでもあることを訴えました。結果、現在上尾市のHP上で、マイナンバーカードの受付状況をリアルタイムで確認できる仕組みが実現しました。是非これから活用いただければと思います。